

第 5-101 号 第一調整池外 8 施設水位計更新工事

特記仕様書

松阪市上下水道部

目 次

第1章 総 則	1
第1節 適用範囲	1
第2節 一般事項	1
第3節 仮設工事	3
第4節 共通仕様	4
第5節 工事範囲	5
第2章 計装設備更新工事	6
第1節 設備概要	6
第2節 計測機器	6
第3節 その他付帯設備仕様	10
第3章 据付工事	12
第1節 据付工事	12
第2節 電気配線工事	12
第3節 塗装工事	12
第4節 試運転調整	12
第5節 引渡しおよび保障	12
第6節 撤去品の処分	12
第4章 試験および検査	13
第1節 一般事項	13
第2節 試験及び検査	13
第5章 指定製造業者	15
第1節 一般事項	15
第2節 使用機器メーカー指定	15

第1章 総 則

第1節 適用範囲

1. 本工仕様書は、「第一調整池外 8 施設水位計更新工事(以下「本工事」という)」の施工に適用する。
2. 本工仕様書は、「本工事」施工に関する特有な仕様事項を示すものであり、共通的なものは、松阪市水道事業請負契約工事共通仕様書(以下「上下水道部共通仕様書」という)によるものとし、その他の場合は、電気設備工事共通仕様書、電気設備技術基準、内線規程、水道工事標準仕様書、三重県土木工事共通仕様書および諸関係法規による。
3. 契約書、設計図書および本特記仕様書は、前項の共通仕様書および技術基準等に優先する。
4. 請負者は、前項の仕様書および技術基準の内容は勿論のこと、諸関係法規等を現場責任者に充分理解させ、監督員の指示に従って完全に施工すること。

第2節 一般事項

1. 請負契約締結後の経済情勢変動による単価増は請負契約変更の対象となる為、監督員と協議する。
2. 設計内容の変更に伴う変更請負金額の算出は、発注者の算出した変更設計金額に当初請負金額との比率(請負比率)を乗じたものとする。
3. 本工事施工中に建造物、機械設備等の関係で起きる機器の配置、配管路の軽微なる変更は請負人において行うこと。なお、必要な費用は請負人の負担とする。
4. 請負者は着工に先立ち、実施工程表、施工計画書を監督員に提出し、その承諾を得ること。
5. 請負者は、設計図書、仕様書にもとづき詳細設計を行い、製作および施工承認図書を監督員に提出し、その承諾を得ること。
6. 施工計画書および施工図等は、全ての工種を総合的に表示計画すべきものであり、請負者は工程管理にあたり常に全ての工種関連性を明確に確認できる図書を監督員に提出し、必要な指示、承諾等を受けると共に常に工事の進捗状況について注意し、予定の工事工程と実績を比較検討し、工事の円滑な進行を計らなければならない。
7. 請負者は、上下水道部が主催する工程会議に必ず出席するものとし、その都度議事録を作成し1部提出するものとする。
8. 二次製品については、現場搬入または施工前に仕様カタログ、サンプル等を監督員に提出し、その承諾を得ること。
9. 電子媒体の納品は2部とする。

10. 工事用電力および工事用水等の設備は、請負者の負担で関係法規に基づき施工しなければならない。また、工事施工に必要な資材置場、残土捨場、現場事務所等は、請負者の負担により責任を持って措置すること。
11. 工事施工に伴う資材等の運搬車輛の運行については、施工計画に基づくと共に、事前に監督員と協議し、使用する道路等の維持管理および交通安全対策について必要な措置を講じること。また本工事の施工までの機器、資材の保管の責任は請負者のあるものとする。
12. 停電または既設機器の停止を必要とする場合は、その日時(平日昼間に限る)と作業内容を明確にして事前に申請し、監督員の了解を得ること。なお、申請にあたっては、事前に監督員と十分な協議を行い、施設の運用に与える影響を最小限とすること。
13. 本工事によって、既設構造物あるいは設備機器に損害等を与えた場合には、監督員の指示に従い、請負者の責任において原形に復すること。
14. 現場責任者は、常に監督員と連絡が可能なようにしておくこと。また、非常時の緊急連絡体制についても完備しておくこと。
15. 請負者は、工事完了後完成図書を作成し、監督員の承諾を得て完了届けと同時に提出すること。なお、本工事の完成図書は3部提出するものとするが、監督員の指示により縮小版及び電子媒体を追加する場合がある。
 - [承諾図]
 - (1)単線結線図
 - (2)機器外形図、詳細図、結線図
 - (3)一般機器配置図
 - (4)配管詳細図及び系統図
 - (5)その他、当市の指示するもの
 - [決定図]
 - 承諾図返却後 30 日以内
 - [完成図書]
 - (1)維持管理に必要な操作説明図書
 - (2)各種機器試験成績表
 - (3)各種機器取扱い説明書
 - (4)全施設完成図
 - (5)その他、当市の指示するもの
16. 本特記仕様書並びに設計図に記載する機器の寸法は、参考寸法を示し承諾図により決定する。機器の配列は、設計図の通りとする。また入出力点数は参考点数を示し、承諾図により決定する。また、数量は受注者側においても確認を行うこと。
17. 本工事に係る検査、試験および試運転に要する一切の費用は、請負者の負担とする。

18. 本工事に係る関係諸機関への手続きに伴う書類作成は、監督員と協議の上、原則として請負者で行うこと。なお、申請費用等は請負者の負担とする。
19. 本工事完了後の瑕疵担保責任の存続期間は2年とし、当該施設に瑕疵があった場合には、請負者の責任において措置すること。
20. 本工事完了後、上下水道部担当職員に対し運転操作および保守等についての説明を行うこと。その内容および日程については、監督員と協議し決定するものとする。
21. 関連法規及び準拠規格
 - (1) 日本産業規格(JIS)
 - (2) 日本水道規格(JWWA)
 - (3) 水道施設設計指針
 - (4) 日本電気工業会標準規格(JEM)
 - (5) 日本電線工業会規格(JCS)
 - (6) 電気学会電気規格調査会標準規格(JEC)
 - (7) その他関係基準、規格
22. 本工事請負人は関係諸官庁、電力会社および電話会社に対する一切の手続きを行うと共に、常に密接な連絡を保ち電気使用開始に支障のないようにしなければならない。これに必要な経費は請負人の負担とすること。
23. 本工事の竣工までの機器、材料の保管の責任者は請負人にあるものとする。
24. 本工事にあたっては水源管理課職員立会いのもとで設備の絶縁抵抗試験及び短絡の有無の確認を行い、合格後動作試験を行うものとする。
25. 水道法第 21 条第 1 項の規定に基づき、場内で作業を行なうものについて、健康診断(検便)を実施し、監督員に報告するものとする。検査項目については、赤痢菌、腸チフス菌、パラチフス菌とする。また、健康診断に要する費用は受注者の負担とする。

第3節 仮設工事

1. 請負人事務所、工作物小屋、材料置場、便所等の必要な仮設物を設ける場合は、設置位置その他について監督員の承認を受けること。
2. 火気を使用する場所、引火性材料の貯蔵場所はなるべく建築物および、仮設物から隔離した場所を選び、関係法規の定めるところに従い、防火構造または不燃材料等でおおい、消火器を設けること。
3. 工事用足場等を設ける場合は堅ろう、安全に仮設し、常に維持管理に注意すること。

4. 工事用の水、電力等、必要な仮設物は、現場既設の物を使用してよいものとする。ただし使用にあたっては監督員と事前協議すること。
5. 前記各項の仮設物等に要する一切の費用は請負人の負担とする。
6. 各施設設備の更新時には、極力通常運転可能な状態で施工すること。

第4節 共通仕様

1. 本工事にて設置する機器の仕様は本節にて規定するものとする。

2. 使用回路の電源方式は、下記とする。

- (1) 単相交流 2 線式 100V 60Hz (AC100V 60Hz)

3. 計装設備機器

1) 一般事項

- (1) 計器・変換器・発信器等は電子式を原則とし、信号は現場～中継器～ディストリビューター（以下、変換器と表記）1 次側までは DC4～20mA、変換器二次側は DC4～20mA または DC1～5V（既設に合わせる）の統一直流信号とする。
- (2) 中継器・変換器・水位検出器等は保守点検が容易であり、使用機器・部品は互換性を有すること。
- (3) 現場取付の機器は、防蝕・防水または防滴を考慮し、湿潤なところに設置しても支障の起こらないものとする。
- (4) 各配水池は落雷の影響を受けやすい為、使用各機器は十分な耐雷性能を有すること。
- (5) 水位検出器は投込式の為、十分な防水性能を有すること。
- (5) 電源は、原則として AC100V 60Hz または DC24V とする。
電池式は不可とする。

2) 機器一般仕様

各種機器は、特記するものの他は下記の仕様とし、必要に応じて各種機能を付加できるものとする。

1) 検出端

(1) 水位検出器

- 形状 : 投込式
- 精度 : $\pm 0.5\%$ 以下
- 出力信号 : 4～20mA DC
- 材質 : 受圧エレメント:SUS316
- 接液部 : SUS304
- 取付方式 : 水底にて静置

(2) 中継器

- 形式 : 水位検出器専用 指示計付
- 入力信号 : 4～20mA
- 出力信号 : 4～20mA

2) 受信計

(1) 変換器

入力信号 : 4~20mA DC

出力信号 : 1~5V DC もしくは 4~20mA DC(既設に合わせる事)

精度 : $\pm 0.15\%$ 以下

取付方式 : DIN レール取付

第 5 節 工事範囲

1. 本工事は、下記に掲げる各工事の設備更新を行うものとし、関連する機械・電気計装を施工するものである。

① 水位計更新工事

(1) 水位計及び付帯配線工事

(2) 各機器単体調整、試運転調整確認

第2章 水位計更新工事

第1節 設備概要

1. 本設備は、第一調整池外 8 施設の水位信号の監視、制御を行うための設備であり、既設水位計を撤去し、新たに水位計を設置する。
2. 水位計及び関連機器の製作・据付、試運転調整までを行うものとし、関連する電気配線を更新する。

第2節 計測機器

1. 第一調整池

設置場所	配水池
数量	1ループ
形式	投込み式水位計
出力信号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:1～5V 4～20mA 2出力
計測範囲	0～8m
検出部分	SUS 316
構成	
水位検出器	1台
中継器	1台
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	11m
吊チェーン(SUS 製)	11m
その他必要品	1式
その他	
防波管は既設流用とする。	

2. 南虹ヶ丘配水池

設置場所	配水池
数量	1ループ
形式	投込式
出力信号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:1～5V 4～20mA 2出力
計測範囲	0～6m
検出部分	SUS 316
構成	
水位検出器	1台
中継器	1台
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	10m

吊チェーン(SUS 製)	10m
その他必要品	1式
そ の 他	
防波管は既設流用とする。	

3. 中核工業団地配水池

設 置 場 所	配水池
数 量	1ループ
型 式	投込式
出 力 信 号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:1～5V
計 測 範 囲	0～6m
検 出 部 分	SUS 316
構 成	
水位検出器	1台
中継器	1台
中継器箱(SUS 製)	1個
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	8m
吊チェーン(SUS 製)	7m
その他必要品	1式
そ の 他	
防波管は既設流用とする。	

4. 新久保山ポンプ場

設 置 場 所	浄水池
数 量	1ループ
形 式	投込式
出 力 信 号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:1～5V 4～20mA 2出力
計 測 範 囲	0～5m
検 出 部 分	SUS 316
構 成	
水位検出器	1台
中継器	1台
中継器箱(SUS 製)	1個
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	7m
吊チェーン(SUS 製)	6m
その他必要品	1式

そ の 他

防波管は既設流用とする。

5. 山口配水池

設 置 場 所	配水池
数 量	1ループ
形 式	投込式
出 力 信 号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:4～20mA
計 測 範 囲	0～10m
検 出 部 分	SUS 316
構 成	
水位検出器	1台
中継器	1台
信号用アレスタ	2 台
変換器	1台
専用ケーブル	11m
吊チェーン(SUS 製)	11m
その他必要品	1式

そ の 他

防波管は既設流用とする。

6. 御麻生藺配水池

設 置 場 所	配水池
数 量	1ループ
形 式	投込式
出 力 信 号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器: 4～20mA
計 測 範 囲	0～6m
検 出 部 分	SUS 316
構 成	
水位検出器	1台
中継器	1台
中継器箱(SUS 製)	1個
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	7m
吊チェーン(SUS 製)	6m
その他必要品	1式

そ の 他

防波管は既設流用とする。

7. 小片野配水池

設置場所	配水池
数量	1ループ
形式	投込式
出力信号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:4～20mA
計測範囲	0～4m
検出部分	SUS 316
構成	
水位検出器	1台
中継器	1台
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	9m
吊チェーン(SUS 製)	6m
その他必要品	1式
その他	
防波管は既設流用とする。	

8. 大石高区配水池

設置場所	配水池
数量	1ループ
形式	投込式
出力信号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:4～20mA
計測範囲	0～3m
検出部分	SUS 316
構成	
水位検出器	1台
中継器	1台
中継器箱(SUS 製)	1個
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	5.5m
吊チェーン(SUS 製)	5m
その他必要品	1式
その他	
防波管は既設流用とする。	

9. 大石第二ポンプ場

設置場所	配水池 兼 浄水池
数 量	1ループ
形 式	投込式
出力信号	水位検出器、中継器:4～20mA 変換器:4～20mA
計測範囲	0～3m
検出部分	SUS 316
構 成	
水位検出器	1台
中継器	1台
中継器箱(SUS 製)	1個
信号用アレスタ	2台
変換器	1台
専用ケーブル	5m
吊チェーン(SUS 製)	4m
その他必要品	1式
そ の 他	
防波管は既設流用とする。	

第3節 その他付帯設備等仕様

1. 一般仕様

(1) 一般事項

盤内配線は、KIV 1.25mm² を使用しダクト配線とする。また、配線の末端は圧着端子とし、マークチューブにて線番号および端子番号を印字すること。

また、直流信号に用いる場合はツイストさせること。

(KIV の色は黄色とするが、外部からの直流信号で端子台～受信計器までの配線は茶色とする。)

信号の入出力端には必ず避雷器を設置すること。

特記なき指示計は、アナログ指示計とする。

(2) 中継器箱材質・板厚

材質は SUS 製とし板厚は各配電盤仕様による。

屋外用屋根付型とする。

(3) 中継器箱塗装仕様

①パーカライジング等による下地処理を行った後、焼付塗装(下塗りおよび仕上塗り)を行うものとする。

②塗装は、メラミン樹脂系の半つや仕上げとする。

③塗装色は、特に指定するものの他は下記を基準とする。

・外面及び内面:マンセル5Y7/1

(4) 扉仕様

構 造 水切防水パッキン付き

盤扉は施錠式としキーは統一することを原則とする

(5)名称銘板

材 質 透明アクリル板
色 彩 白地に黒文字裏彫り
文 字 水位計中継器盤

(6)予備品等

予備品等については、下記数を納入すること。

- ①変換器 1 個
- ②信号用アレスター 1 個
- ③その他必要なもの

第3章 据付工事

第1節 据付工事

1. 機器の据え付けにあたっては十分な経験と技術を持った専門技術者の指導のもとで行ない、その機器の性能や機能を損なうことのないように十分注意して据え付けなければならない。
2. 機器および附属部品の取り付けには、修理や点検が容易に行えるような位置や向きに配慮すると共に、取り外しが容易にできるようにフランジまたは伸縮管を前後等に設けて取り付けなければならない。

第2節 電気配線工事

1. 電気配線工事にあたっては、保守管理上危険性のないよう配慮して施工することはもちろん、次の規程および仕様に適合した工事でなければならない。
 - (1)電気技術基準調査委員会内線規程(JEAC)
 - (2)社団法人営繕協会 電気設備工事共通仕様書
2. 動力配線、制御配線等のケーブル線は種類ごとに順序よく整理して配線し、端末処理を完全にしなければならない。また、動力線の色順位は国土交通省仕様とする。

第3節 塗装工事

1. 機器の塗装はメーカーの標準色とするが、据付後損傷箇所がある場合はその補修塗装を行なうものとする。

第4節 試運転調整

1. 各機器の現場据付後、当市の定める期間内に請負者は各機器について専門の熟練した技術者を派遣し、機器の調整試運転を行ない下記の成績書を提出すること。
 - (1)新設線路の絶縁抵抗測定
 - (2)その他、監督員の指示による
2. 試運転終了後、当市監督員に各機器の機能および取扱操作方法等の説明をすること。

第5節 引渡しおよび保障

1. 本工事の引渡しは、当市監督員の竣工検査に合格した時をもって引渡しとする。
2. 本工事引渡し後の保証期間は、満2ケ年とする。なお、保証期間中に請負者の責任に帰すべき原因による事故が生じた場合には当市が指定する期間内に無償にて補修、または良品に取り替えること。但し、瑕疵の場合はその限りでない。

第6節 撤去品の処分

撤去品の処分は、廃棄物の処理および清掃に関する法律第14条第4項の許可を受けた者(処分場または再生資源回収等)が行うものとする。

但し、処分に要する費用が発生した場合は、請負人の負担とする。

第4章 試験および検査

第1節 一般事項

第1条 検査の種類

試験及び検査は、工場検査、現地検査および監督官庁検査の三種類とする。

第2条 検査体制

検査に必要な材料、試験装置一切及び人員を整え、試験及び検査が迅速かつ円滑に実施できるよう必要な体制を整えること。

第3条 費用の負担

試験及び検査に要する一切の費用は、監督員の派遣費用を除き、請負人の負担とする。

第2節 試験及び検査

第1条 工場検査

1. 本工事で設備する機械器具が製作完了した際、工場等で立会検査を行う。
2. 検査項目は、次のとおりである。
 - 1) 外観検査
 - 2) 構造検査
 - 3) 保護、動作検査
 - 4) その他必要とする試験及び検査

なお、具体的な試験及び検査項目については、日本工業規格及び電気規格調査会標準規格等に準拠した試験項目とし、その都度、協議するものとする。

ただし、工場検査を行わないものについては、試験成績表の承認をもってこれに代える。

第2条 現場検査

1. 器具及び材料の検査

本工事に使用する器具材料は、現地搬入時の都度、必要に応じて検査を受けるものとする。

2. 中間検査

本工事施工において指定の工程に達した時、並びに現場据付及び配線工事が完了した時、次の試験及び検査を受けるものとする。

- 1) 関係法令、規格等に抵触する個所の有無
- 2) 承認図書との相違の有無
- 3) 材料及び機器の取付数、取付位置及び取付方法の良否
- 4) 保守上、支障を生ずる恐れのある個所の有無
- 5) 導通試験
- 6) 接地抵抗測定
- 7) 絶縁抵抗測定
- 8) 動作試験
- 9) その他必要とする試験

4. 竣工検査

工事対象物の引渡しをする際の検査であって、指示する検査項目について行うものとする。

第3条 官庁検査

工事対象物が電気事業法、その他関係法令に基づき、監督官庁の使用前検査を要するものは、請負人の責任において受検に協力するものとする。

第 5 章 指定製造業者

第 1 節 一般事項

本工事に使用する材料は、下記の指定製造業者の製品を用いることを原則とし、指定製造業者以外の同等以上の製品については、事前に監督員の承認を得て、指示に従うものとする。また、同品種の材料に対しては、1 社製品を用いること。

なお、特記仕様に指定されたものに関しては、それに従うこと。

第2節 使用機器メーカー指定(五十音順)

1. ケーブル及び電線類

SWCC(株)(旧昭和電線電纜(株))、住友電気工業(株)、(株)プロテリアル(旧日立金属(株))、(株)フジクラ
古河電気工業(株)、三菱電線工業(株)

2. 水位計

JFE アドバンテック(株)、東京計器(株)、(株)日立製作所、富士電機(株)

3. 計装受信計器類

(株)エムシステム技研、(株)日立製作所、富士電機(株)、横河電機(株)

※専用品であれば「2. 水位計」記載の製造業者も可とする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.1

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 程 関 係	<input checked="" type="checkbox"/> 別途工事との工程調整が必要あり (別途工事名：第一調整池マイクロ水力発電設置工事(仮称))	<input checked="" type="checkbox"/> 調整項目 (<input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整 <input type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 別途協議)
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> 制限する工種名 () 施工時期及び施工時間 () 施工方法 ()
	<input type="checkbox"/> 工期	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 他機関との協議が未完了	<input type="checkbox"/> 協議が必要な機関名 () 協議完了見込み時期 ()
	<input type="checkbox"/> 占用物件との工程調整の必要あり	<input type="checkbox"/> 占用物件名 (<input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他 ())
	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> その他 ()
用 地 関 係	<input type="checkbox"/> 用地補償物件の未処理箇所あり	<input type="checkbox"/> 未処理箇所 (<input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> No. ~No. <input type="checkbox"/> 別途協議)
	<input type="checkbox"/> 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> 完了見込み時期 (<input type="checkbox"/> 令和 年 月頃 <input type="checkbox"/> 別途協議)
		<input type="checkbox"/> 仮設ヤード (<input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 別途協議)
		<input type="checkbox"/> 仮設ヤード使用期間 ()
		<input type="checkbox"/> 仮設ヤードからの運搬距離 (L = km)
	<input type="checkbox"/> 仮駐車場の借地期間	<input type="checkbox"/> 使用条件・復旧方法 ()
	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 対象工事 (<input type="checkbox"/> 下水道工事 (ヶ月) <input type="checkbox"/> 水道工事 (ヶ月) <input type="checkbox"/> その他 ((ヶ月))
		<input type="checkbox"/> その他 ()
公害対策関係	<input type="checkbox"/> 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> 制限項目 (<input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> 排出ガス <input type="checkbox"/> その他 ())
		<input type="checkbox"/> 施工方法等 (<input type="checkbox"/> 指定工法名 () <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 別途協議)
		<input type="checkbox"/> 施工時期 ()
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> 調査項目 (<input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 近接家屋の事前・事後調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定 <input type="checkbox"/> 地下水位等の測定 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 別途協議)
	<input type="checkbox"/> 上記調査は右欄に示す基準を適用する。	<input type="checkbox"/> 調査方法 (<input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 別途協議)
	<input type="checkbox"/> 環境調査	<input type="checkbox"/> 調査要件 補償コンサルタント登録されていること (事業損失部門)
		<input type="checkbox"/> 工損調査共通仕様書 (三重県) 【最新版】部分改訂を行った内容も含む
		<input type="checkbox"/> 中部用対連発行の当該年度「損失補償算定標準書」から採用した算定基準コード番号、建設物価、積算資料、積算ポケット手帳 コスト情報等の算定根拠資料を明示し、発行年月等のページを記載すること。
		<input type="checkbox"/> 工事着手に先立ち施工箇所における道路・水路構造物の現況ならびに施工沿線の家屋等の外観の写真撮影を行うこと。 なお、これに要する費用は一切受注者の負担とする。
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (配水池上の作業)	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (配水池上において水位計の投入口や人通口等は開放厳禁とし作業を行わない場合は必ず蓋をし異物の落下混入を防ぐこと。)
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定あり	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置 (<input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 別途協議)
		<input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置 (<input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 別途協議)
		<input type="checkbox"/> 指定路線 <input type="checkbox"/> 指定路線以外
		<input type="checkbox"/> ① 交通誘導警備員の人数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ人数：交通誘導警備員 A： 人 B： 人 (注：指定路線以外で交通誘導警備員Aが配置できない場合も変更の対象とする。)
		② 受注者は、工事着手前に配置計画等 (配置人員、期間等) を作成し、それを基に、監督員と必要とする交通誘導警備員の延べ配置 人員を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、延べ配置 人員の算出は、県及び市が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により県及び市の標準作業量等 と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績人数の確認方法についても合わせて協議を行 うこと。
		③ 交通誘導警備員の配置完了後、協議により定めた実績人数が確認できる資料を提出すること。
		<input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置時間 ()
		<input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置期間 ()
		<input type="checkbox"/> 交通誘導警備員配置の対象工種 ()

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.2

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 近接施設等に対する制限	<input type="checkbox"/> 既存施設あり ・近接公共施設 （ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ）） ・近接施設 （ <input type="checkbox"/> 擁壁（ ） <input type="checkbox"/> ブロック塀 <input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> その他（ ）） ・現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工法制限あり ・制限を受ける工種 （ ） ・制限内容 （ ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 現場での安全確保（自主施工の原則）	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 一般道路（搬入路）の使用制限あり	<input type="checkbox"/> 経路及び使用期間の制限内容 （ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ）
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置 （ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 用地及び構造 （ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 安全施設 （ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設備の設置条件あり	<input type="checkbox"/> 使用期間及び借地条件 （ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 転用あり（ 回） <input type="checkbox"/> 兼用あり（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 水替工（締切排水工）	<input type="checkbox"/> 施工条件の指定なし <input type="checkbox"/> 施工条件の指定あり ① 水替工（締切排水工）の水替日数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ水替日数： 日 ② 受注者は、工事着手前に計画工程表等（対象工種、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする水替日数を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、水替日数の算出は、県及び市が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により県及び市の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績日数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 ③ 水替工（締切排水工）完了後、協議により定めた実績日数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 仮設物の構造及び施工方法の指定	<input type="checkbox"/> 構造及び設計条件 （ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議 ） <input type="checkbox"/> 施工方法（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
排水工（湧水処理を含む）関係	<input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の排水に際し、制限あり	<input type="checkbox"/> 項目及び基準値（ ）
	<input type="checkbox"/> 水質調査の必要あり	<input type="checkbox"/> 調査項目（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.3

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
建設発生土・産業廃棄物関係	<input type="checkbox"/> 建設発生土受入地の指定あり	<input type="checkbox"/> 受入地の条件（ <input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> 運搬距離（L＝ km） <input type="checkbox"/> 受入料金あり <input type="checkbox"/> 受入料金なし <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ））
	<input type="checkbox"/> 建設発生土受入地未定	<input type="checkbox"/> 受入地未定につき別途協議する。（ <input type="checkbox"/> 暫定運搬距離L＝ km、 <input type="checkbox"/> その他（ 処分費用は原則無償とする。 ））
	<input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処理条件あり	<input type="checkbox"/> 産業廃棄物の種類（ <input type="checkbox"/> コン塊 <input type="checkbox"/> アス塊 <input type="checkbox"/> 木材 <input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処分地（ <input type="checkbox"/> 再生処分場（ ） <input type="checkbox"/> 最終処分場（ ） <input type="checkbox"/> 別添図書 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ）） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】 <input type="checkbox"/> 処分場の受入条件（ ） <input type="checkbox"/> 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。
工事支障物件関係	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 工事支障物件あり	<input type="checkbox"/> 支障物件名（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 有線 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 移設時期（ <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃 <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 防護（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（架空線・地下埋設物）	<input type="checkbox"/> その他（ 以下の架空線、地下埋設物等について、事前に各管理者の立会確認を行うこと、なお、これら以外の埋設物等が予想される場合は監督員と協議を行うこと。） <input type="checkbox"/> 架空線（ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> その他（ ）） <input type="checkbox"/> 埋設物（ <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ））
薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法等の指定あり	<input type="checkbox"/> 工法区分（二重管ストレーナ） 材料種類（溶液型無機瞬結材） 施工範囲（図示） <input type="checkbox"/> 削孔数量（数量計算書参照） 注入量（数量計算書参照） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 提出書類あり	<input type="checkbox"/> 工法関係（ ） 材料関係（ ）
	<input type="checkbox"/> 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認	
	<input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 施工における注意事項	<input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 工事着手前、工事中及び完了後において、地下水、水質の調査を「薬液注入工法による建設工事に関する暫定指針」の規定に基づき観測井戸において行い、影響がでないように十分調査を行うこと。影響がでるようであれば対策を講じること。また、施工計画書に上記における調査方法や時期について明記し適切に管理すること。
再生材使用関係	<input type="checkbox"/> 再生材使用の指定あり	<input type="checkbox"/> 再生材の種類（ <input type="checkbox"/> 再生Asコン <input type="checkbox"/> 再生路盤材 <input type="checkbox"/> 再生クラッシャーラン <input type="checkbox"/> 道路用盛土材 <input type="checkbox"/> 再生コン砂 ） <input type="checkbox"/> 再生材が使用出来ない場合の措置（ <input type="checkbox"/> 新材に変更 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ））
	<input type="checkbox"/> 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験）	<input type="checkbox"/> 再生コンクリート砂（1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。）
	<input type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について	<input type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名： <input type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> 埋戻し材 <input type="checkbox"/> サンドクッション材 <input type="checkbox"/> 上層路盤材 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品 <input type="checkbox"/> グレーチング <input type="checkbox"/> その他（ ））
		<input type="checkbox"/> 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名： ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.4

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
そ の 他	<input type="checkbox"/> 工事用機材の保管及び仮置きが必要あり	<input type="checkbox"/> 保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 現場発生品あり	<input type="checkbox"/> 品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 支給品あり	<input type="checkbox"/> 品名（ ） 数量（ ） 引渡場所（ ）
	<input type="checkbox"/> 盛土材等工事間流用あり	時期（令和 年 月 日） その他（ ）
		<input type="checkbox"/> 運搬方法（ <input type="checkbox"/> 受注者で運搬 <input type="checkbox"/> 受注者以外で運搬 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ））
		<input type="checkbox"/> 引渡場所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ））
		数量（ ） 運搬距離（L＝ km）
	<input type="checkbox"/> 現場環境改善費適用工事	<input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容（率分）（ ）
		<input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容（積上）（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> その他（ 大型土のう袋について）	<input type="checkbox"/> その他（大型土のう袋は用途を土木用としている製品を使用すること。耐候性大型土のう袋は「耐候性大型土のう積層工法」設計施工マニュアル（一般財団法人 土木研究センター）に準拠した製品を使用すること。）
	<input checked="" type="checkbox"/> その他（ 油漏れ対策について）	<input checked="" type="checkbox"/> 配水池上においては、原則、発電機等へ給油作業を行わないこと。また、給油作業を行う場合はブルーシート敷設等、地面への油漏れ防止措置を行うこと。なお、吸着マットを常設すること。
	<input type="checkbox"/> その他（ 品質管理試験費について）	<input type="checkbox"/> その他（三重県公共工事共通仕様書のなかで必須となっている品質管理項目及び試験頻度の費用については、技術管理費に率計上されているが、これ以外又はこれ以上に実施するときの追加分の費用は受注者の負担とする。）
適 用 条 件	<input type="checkbox"/> 路面復旧の指定あり	<input type="checkbox"/> 舗装道路の路面復旧は、当日仮舗装を施工すること <input type="checkbox"/> 協議箇所あり <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議（ ）
	<input type="checkbox"/> 前払い金の請求について	<input type="checkbox"/> 本工事において、前払金の請求を行う場合は、 令和 年 月 日 以降にできるものとする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼材スクラップ費について	<input checked="" type="checkbox"/> 鋼材スクラップ費は、変更設計時に清算するため当初設計においては計上しておりません。
	<input checked="" type="checkbox"/> その他（水道法に基づく健康診断について）	<input checked="" type="checkbox"/> 水道法第21 条第1 項の規定に基づき、場内で作業を行なうものについて健康診断（検便）を実施し監督員に報告するものとする。検査項目については、赤痢菌、腸チフス菌、パラチフス菌とする。また、健康診断に要する費用は受注者の負担とする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書（令和2年8月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（最新改正：令和 年 月 日））
		<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書 第1編 1章 1-1-3 2.設計図書の照査 に基づく照査を実施すること。 また、照査の実施において契約書第18条第1項1号から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。
		<input type="checkbox"/> 「土木構造物設計マニュアル（案） 編」を適用
		<input checked="" type="checkbox"/> 設計変更（工事一時中止）を行う際には、三重県工事一時中止に係るガイドライン（三重県県土整備部 平成29年7月）を参考とする。（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）
		<input checked="" type="checkbox"/> 設計変更を行う際に変更対象となるかどうかについて受注者・発注者の共通の目安を示す「設計変更に伴う契約変更のガイドライン」（平成29年4月1日）を参考とする。（松阪市HP「入札の広場（工事）」を参照）
		<input checked="" type="checkbox"/> 水道工事標準仕様書（日本水道協会）
		<input checked="" type="checkbox"/> その他（ 日本産業規格（JIS） ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 使用材料の指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> 日本水道協会（JWWA）認定品または、JIS製品
		<input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.5

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
監督の区分 〔共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6 項に規定する 表1-2、表1-3〕	<input type="checkbox"/> 一般監督 （ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となっ た場合は、全ての工種を重点監督とする。） <input type="checkbox"/> 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 <input type="checkbox"/> 全ての工種に適用する。 <input type="checkbox"/> 対象工種（ ） ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	<input type="checkbox"/> 入札時V E方式 <input type="checkbox"/> 契約後V E方式 <input type="checkbox"/> 設計・施工一括発注方式 <input type="checkbox"/> プロポーザル方式 <input type="checkbox"/> 総合評価方式	<input type="checkbox"/> 契約前のV E提案に基づき施工しなければならない。 <input type="checkbox"/> 契約後にV E提案を受け付ける。 <input type="checkbox"/> 細部設計の承認を受けなければならない。 <input type="checkbox"/> 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電 子 納 品	<input checked="" type="checkbox"/> 工事完成図書（工事写真含む） <input type="checkbox"/> 電子納品対象外	<input checked="" type="checkbox"/> 工事完成図書は書類及び電子納品とする。但し電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得た物についてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ <input checked="" type="checkbox"/> 2部 <input type="checkbox"/> （ ）部）とする。 <input type="checkbox"/> 三重県C A L S電子納品運用マニュアル（ 令和 5年 7月改訂 ）を適用 <input type="checkbox"/> 松阪市デジタル写真管理試行基準（ 平成 21年 5月改訂 ）を適用
産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物税	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ 作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> 工事カルテ作成・登録	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報 交換システム	<input type="checkbox"/> 建設副産物情報交換システム	<input type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No.6

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
市内企業 優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 市内企業の優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（２次以下の請負人を含む）を松阪市内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。
市内産製品 優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 建設資材の市内産製品優先使用	<input checked="" type="checkbox"/> 本工事に使用する建設資材について、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材の優先使用するよう努めること。 <input checked="" type="checkbox"/> 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。
不当介入を 受けた場合の 措置	<input checked="" type="checkbox"/> 不当介入を受けた場合の措置	<input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について （１）受注者は暴力団員等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 （２）（１）により所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 （３）受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
社会保険等未加入 対策	<input checked="" type="checkbox"/> 社会保険等未加入対策 （健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）	<input checked="" type="checkbox"/> 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
週休2日制工事	<input type="checkbox"/> 週休2日制工事の実施について	<input type="checkbox"/> 週休２日制工事にあたっては、月２回以上の土曜日及び日曜日を休工とすることを原則とし、別添の特記仕様書の内容を遵守すること。 <input type="checkbox"/> 設計金額5000万円を超える工事において受注者が週休2日制工事を希望する場合は、監督員と協議を行い承諾がされた場合に受注者希望型の週休2日制工事の適用ができるものとする。その場合において、週休2日制工事を適用したことの理由で工期延期はできないものとする。
竣工図の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 竣工時納品物	<input type="checkbox"/> 図面（サイズA2版 平面図S=1/250）各1部 <input type="checkbox"/> 給水原簿竣工図 引込み箇所各１部 <input checked="" type="checkbox"/> CDデータ納品（TIFF白黒）300dpi以上 <input checked="" type="checkbox"/> 取扱説明書 各1部
施工資格条件	<input type="checkbox"/> 有資格者の施工指定あり <input type="checkbox"/> 有資格者の施工又は現地配管指導員の配置	<input type="checkbox"/> 不断水丁字穿孔工・エアーバック止水工（技能講習終了者） <input type="checkbox"/> ダクタイル鋳鉄管 小口径φ450mm以下（（社）日本水道協会 技能登録者 一般・耐震） <input type="checkbox"/> 配水用ポリエチレン管（技能講習終了者） <input type="checkbox"/> ダクタイル鋳鉄管 大口径φ500mm以上（（社）日本水道協会 技能登録者 大口径管）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。